

安心・安全で持続可能な未来に向けて、食を通じた社会貢献活動である

「TABLE FOR TWO プログラム」に参加します

～ 開発途上国の子どもたちの学校給食を支援 ～

日本興亜損害保険株式会社（社長 兵頭誠）では、本日より霞が関本社食堂において、「TABLE FOR TWO プログラム」に参加しましたので、お知らせします。

アフリカ諸国をはじめとする開発途上国では、現在、約 40 カ国が深刻な食料不足に直面し、10 億人が飢餓で苦しんでいます。その一方、日本をはじめとする先進諸国では飽食の時代を迎え豊富な食料に恵まれた結果、食べ過ぎが原因で肥満や生活習慣病などに悩む人が 10 億人に上ると言われています。

弊社は、この世界の食の不均衡を同時に解決するために設立された TABLE FOR TWO^{(*)1} の取組みに賛同し、本日より霞が関本社食堂において、役員および社員が TABLE FOR TWO が定める基準^{(*)2} を満たすヘルシーメニューを選ぶことで、その代金から 1 食につき 20 円を寄付する活動をスタートしました。寄付金は TABLE FOR TWO 事務局を通じて開発途上国の子どもたちの学校給食に役立てられます。

弊社は、今後も安心・安全で持続可能な未来に向けて、積極的に社会貢献活動に取り組んでまいります。

(*1) TABLE FOR TWO とは

- TABLE FOR TWO は、開発途上国の飢餓と先進国の肥満・生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。
- 対象となるメニュー 1 食につき 20 円の寄付金が、TABLE FOR TWO を通じて開発途上国に贈られ、子どもたちの学校給食になります(20 円は開発途上国の給食 1 食分の金額に相当)。
- 1 つのテーブルを囲み、先進国の参加者自身と、開発途上国の子どもが、時間と空間を超えて一緒に食事をするイメージから、TABLE FOR TWO～2 人の食卓～という名前が付けられました。

(公式サイト) <http://www.tablefor2.org/index.html>

(*2) 食堂向け TABLE FOR TWO ガイドライン

1. カロリーが 730kcal (680～800kcal) 程度*
2. 栄養バランスが適正
3. 野菜が多め

*厚生労働省「日本人の食事摂取基準」より

